

記念事業コンセプト・実施方針・実施期間 記念事業キャッチフレーズ

記念事業コンセプト

郡山市が、1924（大正13）年9月1日の市制施行から2024（令和6）年で100周年という節目の年を迎えるに当たり、今こそ私たちは先人たちが築き上げてきた世界に誇れる歴史に学ぶとともに、「開拓者精神」を次世代を担う子どもたちにしっかりと引き継ぎ、「誰一人取り残されない郡山」の次の100年に向け、市民の英知と活力を結集した記念事業に取り組みます。

記念事業実施方針

○市制施行100周年を、オール郡山でお祝いします。

郡山にゆかりがある方もない方も、多様な形で参画できる記念事業を実施し、公民連携・協奏を推進します。

○郡山市の歴史・文化・伝統を振り返り、次世代を担う子どもたちが新しい歴史を築いていくスタートとします。

安積開拓・安積疏水の開さくをはじめとし、先人たちが築き上げてきた「開物成務」の精神に学び、地域全体で子どもを育むまちの実現に取り組みます。

※開物成務…人知を開発し、事業を成しとげさせること。

○まちの魅力を再発見・再確認し、郷土愛を醸成するとともに、世界に向けて郡山の魅力を発信する機会とします。

価値ある地域資源を改めて発掘・創出し、愛着と誇りを深め、魅力ある郡山を国内外に発信していきます。

○みんなの思いや願いを結び、多様性と調和を尊重し次の100年へつなげます。

「誰一人取り残されない」SDGsの基本理念の実現とともに、次の100年を見据え、持続可能な郡山の礎を築くとともに、国際的な協調による平和な世界の実現を目指します。

実施期間

2024（令和6）年1月1日から12月31日まで

記念事業キャッチフレーズ

ひらけ 未来へ こおりやま

【キャッチフレーズに込めた思い】

若者を含む市民が未来の扉を開いていくとともに、郡山の発展の礎である「開拓者精神」を未来へ受け継いでいく姿を表現しています。

【要綱】

郡山市制施行100周年記念事業
取扱要綱



郡山市制施行100周年記念ロゴマーク及び
キャッチフレーズの使用に関する要綱



記念事業ロゴマーク



郡山市制施行100周年記念ロゴマーク表彰式（2023年3月27日）
写真）左から、大槻順一郡山市制施行100周年プロモーション委員会座長、品川萬里市長、坂田浩美様ご家族皆様、佐久間浩幸福島さくら農業協同組合常務理事

【ロゴマークに込めた想い】

100周年の文字を取り囲むモチーフは、これまで先人たちが築き上げてきた世界に誇れる歴史や文化、特産品などそれぞれが繋がりが合い1つの大きな輪になっており、これらが郡山市の歴史を創り上げてきたことを表現しています。

また、100周年の「00」を「∞（無限大）」にしたデザインは、これからも郡山市が無限大に発展し続けて欲しい想いを表現しています。

【選定経過】

募集期間	2022（令和4）年11月1日(火)～12月28日(水)
募集結果	(1)応募件数：518件（ウェブ382点・郵送等136点） (2)応募人数：317人（市内48人・市外（県内）16人・県外253人）
選考方法	(1)ウェブによる一般投票（全応募デザインを対象） ⇒投票人数682人【投票期間 2023（令和5）年1月13日～2月12日】 (2)プロモーション委員会委員による事前審査（一般投票上位24点） ⇒各委員3点以内を選考【選考期間 2023（令和5）年2月15日～2月19日】 (3)プロモーション委員会における本審査【2023（令和5）年2月22日開催 第3回委員会】 ⇒最優秀賞及び優秀賞の候補を選出
選考結果	最優秀賞（採用作品） 坂田 浩美 様（郡山市） 優秀賞 長谷川 潤 様（福島市） 佐藤 麻衣 様（福島市） 植村 涼 様（熊本県宇土市） 山田 敬士 様（千葉県市原市）
賞金等	(1)最優秀賞（採用作品） 1点 賞金 10万円・副賞 あさか舞100kg (2)優秀賞 4点 賞金 5万円・副賞 あさか舞10kg ※副賞のあさか舞は、JA福島さくら様からご提供いただきました。

